

子どもと施設のセミナー

2011年から9年間続いた「子どもと施設の権利擁護全国ワークショップ」は、2019年に最終回を迎えました。関連して、何度か各地の子どもの施設に向いて、「子どもの権利擁護」のお話をさせていただきましたが、ワークショップのときも含め、90分の制限時間とプレゼンテーションの未熟さとがあり、十分にお伝えできなかったと反省しています。

この度、フリーランスとなったことを契機にこれまでの講座を振り返り、言葉や説明の不足を補って、5回シリーズでの講座を開設することとしました。オンラインでご参加いただけます。ワークショップに参加された方もそうでないかたも、もう一度、耳と目と心を傾けてください。

2020年9月

主催者 西井啓二

第1回

テーマ 「子どもが施設で生活する意味とは？」

日時 2020年10月24日(土)

午前10時から12時30分まで

第2回

テーマ 「施設は、家庭の代替になりうるか？」

日時 2020年11月28日(土)

午前10時から12時30分まで

第3回

テーマ 「施設で発見する生活の価値とは？」

日時 2020年1月23日(土)

午前10時から12時30分まで

第4回

テーマ 「自立支援、自立するのは誰か？」

日時 2021年2月27日(土)

午前10時から12時30分まで

第5回

テーマ 「施設内虐待と権利擁護の不思議？」

日時 2021年3月27日(土)

午前10時から12時30分まで



主催：児童福祉コンサルティション和泉屋与兵衛

代表：西井啓二(子どもと施設の権利擁護全国ワークショップ元実行委員)

セミナーの概要とお申し込み

定員 オンライン20人程度（Zoomを使用します。）

会場 8人（鳥取市鹿野町岡木514 和泉屋与兵衛）

参加費 お一人1講座 3,000円（システム等の運用経費に充てます。）

（講座の詳細は、ホームページでご確認ください）

申込み ホームページの問合せフォームにお名前、連絡先、所属・職名・職場
経験年数、メールアドレスをご記入の上、送信してください。

折り返し、振り込み先等をEメールにてお知らせします。

問合せフォーム http://izumiyayohei.org/?page_id=336

ホームページ <http://izumiyayohei.org/>



しめきり 各講座とも開催の1か月前から受付をいたします。

定員に達しましたら受付を終了します。

自己紹介 児童福祉コンサルティング 和泉屋与兵衛 代表 西井啓二

児童相談と児童福祉施設での仕事を40年続け、2019年鳥取こども学園希望館（児童心理治療施設）を最後にフリーランス。施設時代に出会った方々の相談相手をささやかに行っています。2011年に仲間の皆さんと「子どもと施設の権利擁護全国ワークショップ」をスタート。2019年の最終回まで全体のプロデュースと講座を担当していました。

その他、各地の施設で「施設の子どもの権利擁護」テーマに施設内研修等での講師の機会をいただいています。（愛知県・高知県・徳島県他）鳥取県内では、鳥取大学地域学部非常勤講師（相談援助・保育相談支援）、鳥取市要保護児童対策地域協議会代表者会議会長等をお引き受けしています

長年の児童福祉の仕事で得た教訓は、「子どもに一番近い人の意見を尊重する」ということ
年齢を自覚して、現場の皆さんへの押しつけにならないよう心がけてはいるのですが・・・
過去の成果よりも、「今、ここで」の大切さと未来を担い皆さんへの励ましを伝えること
できればいいなと思っています。是非、一緒に語り合しましょう。

ご注意：修了証を希望の方は、お申し込みの際にその旨を記載してください。

講座はシリーズで5回としましたが、ご都合や興味によって、講座を選択していただいて差し支えありません。

感謝：この講座は、「子どもと施設の権利擁護全国ワークショップ」の元実行委員有志の皆さんの献身的なご協力を得て実施することを申し添えます。